

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2024年10月17日
公立大学法人会津大学
株式会社 FSK
東日本電信電話株式会社 福島支店

セキュリティ人材育成に向けた産学連携による 「2024年度サイバー攻撃対策演習講座」の開催について

公立大学法人会津大学(理事長兼学長 東原 恒夫、以下「会津大学」と)と株式会社 FSK(代表取締役 坂本 桂一、以下「FSK」)は、産学連携事業の一環として、東日本電信電話株式会社 福島支店(支店長:大橋 真孝、以下「NTT東日本 福島支店」)の協力により『サイバー攻撃対策演習講座-「攻撃手法」から学ぶ実践型セキュリティ研修-(会津大学が2012年度から実施している「セキュリティ人材育成講座」の流れをくむ講座)』を開催いたします。

本講座は、情報セキュリティの脅威に対応できる専門的人材の育成を目的とし、オンライン配信による講義と現地会場での演習を組み合わせた有意義な講習会となっております。

なお、講座の概要につきましては下記のとおりで、現在参加者を募集しております。

記

1 日程

2024年12月17日(火)~12月20日(金)(4日間)

2 受講方法

- (1)講義:事前オンライン配信での受講
- (2)演習:会場(会津大学)での受講

3 募集定員

30名(定員になり次第締切り)

4 受講に関する費用

1人あたり363,000円(税込)

5 申込方法

専用ホームページから申込書をダウンロードし、講習会事務局(FSK)に送付
(HP: <https://u-aizu.ac.jp/information/cyber2024.html>)

6 申込期限

2024年11月8日(金)まで

※定員に余裕がある場合、募集期間を延長して受付します。講習会事務局までお問い合わせください。

7 主催・協力

(1)主催:会津大学、FSK

(2)協力:NTT 東日本 福島支店

8 講座の特徴

- ・経験豊富な講師陣による講座の実施
- ・サイバーレンジ(※注)を用いて、「攻撃手法」から防御技術を学ぶことに重点をおいた演習の実施
- ・情報セキュリティを取り巻く国内外の動向等の基礎知識の習得から、実践的なサイバー演習まで、幅広い領域の講座の実施
- ・自宅・職場のパソコンから参加など、受講場所を問わないオンラインによる研修

(※注)サイバーレンジ:サーバーやネットワーク機器を含む大規模な IT インフラを模擬して構築したサイバー攻撃・防御の演習実施のための環境。

9 講座の申込み及び問い合わせ先

講習会事務局(FSK) 小林(こばやし)・石井(いしい)・黒澤(くろさわ)

TEL:0246-27-1253(平日 9:00-17:00)

FAX:0246-27-7240

E-mail:seminar@fsk-brain.co.jp

10 講座に関するお問い合わせ先

会津大学復興創生支援センター 担当: 屋代(やしろう)

TEL:0242-37-2533(平日 9:00-17:00)

E-mail:revitalization@u-aizu.ac.jp

<参考> 講座の背景

情報技術が社会インフラを始め企業や個人生活の基盤となっている今日においては、自治体や企業等のコンピューターシステムが攻撃を受けると、社会インフラの停止、個人情報や機密情報等の漏洩など、社会的にも影響の大きい被害が発生します。海外からの日本国内へのサイバー攻撃の増加も懸念され、新型コロナウイルスの感染拡大やウクライナ情勢の影響により、これまで以上にセキュリティ人材の育成が重要な課題となっています。

この講座は、会津大学が2012年度から実施し、評判の高かった「サイバー演習」をベースに最新の技術動向を反映した内容になっております。